

EE 東北'22 に参加しました

令和4年6月1日(水)～2日(木)の2日間、仙台市宮城野区にある夢メッセみやぎにて開催された「EE 東北'22」に参加しました。当事務所は平成13年から毎年参加しており、今年は「港湾工事における先端技術」と題して、ドローンやROV(移動式水中ビデオカメラ)の活用例の紹介や機器の展示、操作体験などを行いました。活用例の紹介ではパネル展示のほか、これらの機器を用いて実際に工事現場や災害対応時に撮影した映像を上映しました。展示内容のうち、特にドローンの操作体験が学生を中心に人気を集め、2日間で約200人の方に見学頂きました。

EE 東北は、建設事業に係わる新技術、新工法、新材料、その他時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることにより、さらに新たな技術開発の促進と、良質な社会資本の整備を通じて、地域社会の発展に寄与することを目的としたイベントです。31回目の開催となる今年は、過去最大の358出展者による1,040技術が展示され、2日間でのべ12,200人が来場しました。



会場(夢メッセみやぎ)外観



会場内の様子



当事務所のブース



ドローンの操作体験

(手前は実機の展示、撮影映像の上映)



ROV 機器一式(左:ROV 本体 右:操作盤)

本体重量:11kg 調査可能水深:200m